

# 【人材の確保】 保育士・保育所支援センターの活用（奈良県）

## 概要・ポイント

- ▶ 平成30年度に「保育士・保育所支援センター設置運営事業」（保育対策総合支援事業費補助金）に放課後児童支援員の人材確保支援経費を追加。保育士資格を有する者であって、保育士として就業していない潜在保育士の就職や保育所を含めた児童福祉施設等での潜在保育士活用支援とあわせて放課後児童支援員の人材確保を行う場合に財政支援している。

## 具体的な取組内容

### 1 取組前の課題

- ・放課後児童クラブの施設整備は図られているものの、女性の就業率の上昇や放課後児童支援員の人材不足等によりクラブの入所児童数は増加傾向にあり、待機児童が解消されない状況があった。
- ・特別な支援が必要な児童の増加により、放課後児童支援による適切な対応方法が分からず、現場で苦慮していた。
- ・市町村においては、ハローワーク等に個別に求人募集しているが、十分な人材の確保に至らなかった。

### 2 内容

- ✓ 令和2年度より、市町村での放課後児童支援員の確保が円滑に進むよう、県の支援として保育人材バンクの活用を開始。

支援内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・就職マッチング、求職情報の収集</li><li>・子育ての仕事就職フェア</li><li>・広報活動（LINE、Facebook、広報誌等）</li></ul>
運営に際しての工夫点	<ul style="list-style-type: none"><li>・マッチング件数・就職フェアの参加人数は保育士と比較すると非常に少ないことから、保育と合同での就職フェアの開催により、放課後児童支援員の仕事の認知度向上を図った。</li><li>・長期休暇等で急な求人募集があった際には、県のLINEやX等の保有ソーシャルメディアを活用するなど連携を図った。</li></ul>

### 3 取組の成果

事業実績	<ul style="list-style-type: none"><li>・R2：斡旋件数 1件、就職 1件</li><li>・R3：斡旋件数 3件、就職 3件</li><li>・R4：斡旋件数 7件、就職 6件</li></ul>
------	---

参考：奈良県保育人材バンク <https://nara-hoikushibank.jp>

